

MEIJIMURA

2025
AUTUMN
明治村だより
119



明治村みらい基金

私たちの未来を豊かにする「明治」の価値
一緒に残し、伝えていきませんか

歴史的建造物を中心とした「明治時代からの贈り物」を未来に残し続けるためには、多くの資金が必要です。明治村事業へのご支援をお願いします。

ご支援の内容

- ・本物の価値を残し、未来へ伝えるための展示建造物の維持・保存修理
- ・本物の価値を残し、未来へ伝えるための歴史資料の維持・保存修理
- ・未来の指針となる明治時代の価値を伝えるための展示(常設展及び企画展)
- ・明治時代製造の蒸気機関車及び京都市電の動態展示
- ・博物館明治村の事業全般

1回3,000円からご支援いただけます(マンスリーサポーターは月額1,000円から)
公益財団法人明治村へのご寄付は一定の「税制控除対象」となります。

ご寄付の方法

明治村みらい基金へのご寄付は、以下の方法で行うことができます。

- ・クレジットカード
- ・金融機関からの振込
- ・ゆうちょ銀行からの払込

詳しくは博物館明治村公式サイト内
「明治村みらい基金」をご覧ください。



ご返礼の内容

ご支援額に応じて、感謝の気持ちを込めたご返礼をお届けいたします。

【返礼品の例】

【年間3万円〜】 明治村へ入村券進呈 等

【年間10万円〜】 現地での活動報告ツアーご招待(建築・学芸・乗物各担当がご案内する特別なツアー)、
ご支援者さまの集いご招待(明治村みらい基金1年間の活動報告)、
第二のふるさと住民票発行(1年間入村無料) 等

5月15日〜23日の臨時休村期間中、温かいご支援と応援メッセージを多数頂戴いたしました。
心より感謝申し上げます。

協賛会員

(令和7年8月31日現在)

敬称略・五十音順

ゴールド会員

| | | | |
|------------|--------------|------------|------------|
| 株式会社田中荘介商店 | 東朋テクノロジー株式会社 | 名鉄都市開発株式会社 | 矢作建設工業株式会社 |
|------------|--------------|------------|------------|

一般会員

| | | | |
|-----------------|-------------------|-----------------|----------------|
| アイカ工業株式会社 | アサヒ飲料株式会社 | アサヒビール株式会社 | 厚見建設工業株式会社 |
| 株式会社安藤・間 | 株式会社磯部組 | 株式会社伊藤園 | 伊藤忠商事株式会社 |
| 因幡電機産業株式会社 | 株式会社魚津社寺工務店 | 株式会社エイムクリエイツ | NTT都市開発株式会社 |
| 株式会社NTTファシリティーズ | NTP名古屋トヨペット株式会社 | オーバースタイル株式会社 | 株式会社大林組 |
| 岡谷鋼機株式会社 | 株式会社オノコム | 鹿島建設株式会社 | 株式会社関電工 |
| キリンビバレッジ株式会社 | 株式会社熊谷組 | 株式会社鴻池組 | コクヨマーケティング株式会社 |
| 五洋建設株式会社 | 合資会社斉木研磨工業所 | 株式会社ザイマックス | 佐藤工業株式会社 |
| 株式会社シーイーテック | 柴山コンサルタント株式会社 | 清水建設株式会社 | 株式会社新高土木 |
| 株式会社スペース | スターツ東海株式会社 | 株式会社扇港電機 | ダイキン工業株式会社 |
| 大興建設株式会社 | 大成建設株式会社 | 株式会社竹中工務店 | 株式会社谷澤総合鑑定所 |
| 株式会社丹青社 | 中京テレビ放送株式会社 | 中設エンジ株式会社 | 中部電力ミライズ株式会社 |
| 鉄建建設株式会社 | 東京海上日動火災保険株式会社 | 株式会社東芝 | 東洋電機製造株式会社 |
| 戸田建設株式会社 | 鳥谷尾建築研究所 | 株式会社中島工務店 | 中村耳鼻咽喉科(春日井) |
| 西日本電信電話株式会社 | 西松建設株式会社 | 日本たばこ産業株式会社 | 有限会社ねこりす |
| 能美防災株式会社 | 株式会社長谷工コーポレーション | 株式会社日立製作所 | 株式会社ファミリーマート |
| 株式会社フジタ | 株式会社不動テトラ | ホーチキ株式会社 | 前田建設工業株式会社 |
| 三井不動産株式会社 | 三井不動産ビルマネジメント株式会社 | 三菱商事株式会社 | 三菱電機株式会社 |
| 名高土木株式会社 | 名鉄EIエンジニア株式会社 | 名鉄エリアパートナーズ株式会社 | 株式会社森本組 |
| 株式会社ヤマキザイ | 株式会社LIXIL | 若松物産株式会社 | |



「明治村だより」第119号(令和7年秋号) 令和7年9月30日発行

発行 博物館明治村

〒484-0000 愛知県犬山市宇内山1番地 電話(0568)67-0314 <https://www.meijimura.com>

製作 大日本印刷株式会社

「明治村だより」第120号発行のお知らせ

発行時期 令和7年12月予定

「明治村だより」は、順次Webで公開させていただきます。詳しくは博物館明治村公式サイトをご覧ください。

※郵送サービスは終了いたしました。ご了承ください。

表紙について 令和6年度写真コンテスト入賞作品 太田 正平「京都市電」

02 明治村の建築に視る 日本近代青春群像物語(十九) 伊勢の伝統と日本近代の出会い — 宇治山田郵便局舎が目指したもの —

05 企画展 金魚浪漫

06 明治村百景紙上展覧会

08 秋の催しもの & MEIJIMURA TOPICS

10 A La Meiji-mura 雪と瓦葺き

金魚浪漫

開催期間
8.2(土)
9.28(日)

明治村でしか見られないインスタレーション作品「金魚浪漫」。明治村資料に深堀さんが込めた思いをご紹介します。

かき氷機

「この機械で作ったかき氷は、さぞおいしいだろうなあ」そう思わせる神々しいまでのかき氷機である。昔のかき氷機はなぜこんなに装飾的なんだろう？ たぶん当にかき氷は高級品だったんじゃないかな。暑い夏に清涼感を運ぶかき氷。氷がぐるぐる回るうちにいつしか金魚になっちゃった！



筆筒

たくさんの引き出しが可愛いもある筆筒。今はこういう筆筒は見なくなったなあ。最初、筆筒かと思っただけ、ちょっと引き出しが大きいような気がする。当時の中に何が入っていたの？ 大切なものが入っていたのかも。それは誰かの宝物だったのかも知れないね。その宝物が金魚に姿を変えて天へ昇っていく。



幻灯機

何だかコンロのような投影機。「熱くなりますよ」と言わんばかりの形状が愛着があって面白い。テレビのない時代、家庭や学校で映画のような感覚を体験できる機械として、人々を楽しませたんだろうなあ。今回、上映中の作品は「金魚はつらいよ」かな？



ランプ

昔のランプは全体的な形の調和が取れていて、まるで美しい花のようだ。照らすという機能だけだったらこんなデザインでなくてもいいと思うが、きっと昔の人の感覚は「機能+α」が最高の贅沢だったのだろう。灯した光が金魚となってあたりを明るく照らす。



蓄音機

なぜレコード盤の上の溝を針で引っ掻くと音が出るのか？ 今でも不思議でしょうがない。スマホで簡単に録音できる現代にあって、逆にレコード盤から音が鳴った時の喜びはなぜか大きい。あれ？ 蓄音機から流れてきたのは金魚が歌う「歓喜の歌」の大合唱！



トランク & 帽子

大きなトランク。当時の主人はこれを持っていろんな場所を旅してきたんだろう。今と違って新幹線も飛行機もない時代。車輪も付いてないトランクを抱えて旅するのは、さぞ大変だったことだろう。このトランクが主人と見た旅の思い出が金魚となって空へ舞い上がる。



看板

昔の看板は全て手彫りの一点ものだから味わい深い。しかもちゃんとその店の特徴を表している。これも当時の職人のなせる技だ。そんな看板の周りを金魚がぐるぐる回りながらお店番してる「いらっしゃいませ〜！」



やかん

このやかんが今までどれだけのお湯を沸かしてきたの？ お茶を作る時、カップラーメン(明治期にはないけど)を作る時、いろんな場面でたくさんの人々にお湯を届けたの？ お湯が沸いて、やかんから吹き出す蒸気が金魚になって叫んだ「奥さんお湯沸いたよー!!」



行燈 (左)

行燈はろうそくのような小さな火でも、ぐるっと囲んだ和紙が光を受けて明るく光る、本当によく考えられている道具だと思う。夏のある夜、行燈の中のろうそくの火がゆらゆらとゆらめいているうちに金魚になっちゃった！

糸車 (右)

糸を紡ぐ道具。観覧車のようにかわいい形に惹かれてしまった。調べると、昔はどこの家にも糸車があって、おばあちゃんが糸を紡いでいたとか。当時、糸は家庭で作るものだった。もし昔の人が「糸」を歌ったら「た〜ての糸は あなた〜♪作〜ったのは ばあちゃん〜♪」になるかもね。

展示リスト

| 作品名 | 制作年 | 素材 |
|-----------|------|--------------------------|
| 五十五の金魚盆 | 2020 | お盆、アクリル絵具 |
| 金魚酒 命名 秋墨 | 2024 | 中川氏一合枀、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具 |
| 金魚酒 命名 加蘭 | 2024 | 木曾檜一合枀、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具 |
| 金魚酒 命名 桜満 | 2024 | 木曾檜一合枀、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具 |
| 金魚酒 命名 緋儘 | 2025 | 中川氏一合枀、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具 |
| 蕎麦 | 2025 | 木板、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具 |
| 桃山 | 2025 | 木板、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具 |
| 月夜雨 | 2022 | 桐材、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具 |
| 夏雲 | 2025 | 和紙、アクリル絵具、墨 |
| 星ノ子 | 2025 | 木桶、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具 |
| 雨星 | 2025 | 木桶、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具 |
| 月ノ宮 | 2019 | 火鉢の柄杓、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具 |
| 夢橋 | 2022 | 和紙、アクリル絵具 |

| ▶ インスタレーション / 平成しんちう屋 (2018) ミクストメディア | | | |
|---------------------------------------|-----------------------------|-----------------|------|
| 作品名 | 素材 | | |
| トロ絵舟 | 木、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具、油性塗料、車輪 | | |
| 色袋 | 超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具、組紐 | | |
| 百千舟 | 木、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具 | | |
| 百舟 (刈谷市美術館蔵) | 木、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具、柄杓 | | |
| ▶ インスタレーション / 金魚浪漫 (2025) ミクストメディア | | | |
| 【明治村資料に継付け銅線、クレイ金魚】 | | | |
| 資料名 | | | |
| 看板(蠟燭製造所) | 看板(菅井屋三治郎) | 看板(熊籠(ゆうたん)木香丸) | トランク |
| 中折れ帽子 | 筆筒 | 桶 | 半挿 |
| 飯櫃 | かき氷機 | ランプ | 糸車 |
| 行燈 | 幻灯機 | やかん | 蓄音機 |



写真3 切手倉庫入口



写真4 切手倉庫 南面を見る 展示活用のため内壁面の一部を煉瓦現しとする

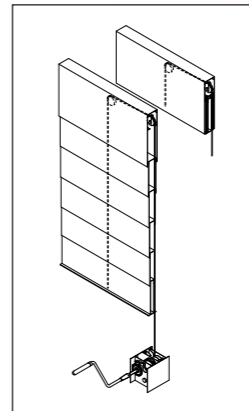


図6 切手倉庫シャッターアイソメ図

郵便局であるから切手倉庫があるのは当然であろうが、木構造に耐火構造を連結することは技術的な困難を伴った課題であったと思われる。創建当初には、特許技術の防火シャッター(図6)や通風器で防護されたレンガ造であったものが、移築時にコンクリートブロック構造に変更されていた。二〇一九年からの修復で再び現状変更し、当初のレンガ造に復元された写真^{3,4}。安全性が保障されるのであれば、コンクリートブロック造でも良いのでは、と考えられないこともないが、木構造の精密度や時代性との調和性を考えるとレンガ造への

四 建築家白石圓治にとつての伊勢の伝統と日本近代

白石圓治はこの郵便局舎の設計者で、通信省の建築技術者であることは認知されていたが、それ以外はほとんど知られていなかった。今回の修理とその報告書の担当者によって残された資料はほぼ当たられ、履歴や役所での担当業務は明らかにされているが、依然として不明な点が多い、というのが正直なところであろう。白石は、一八七一年、埼玉県生まれ、一八九六年に二十六才で工手学校卒業。翌年四月、通信省管轄に技手として採用されている。通信省設置は一八八六年で、以後、郵政制度は大いに発展を遂げる。特に、翌年には、通信省内に会計局用度課が設けられ、それまでは、大蔵省土木寮や工部省が所管していた駅通、通信業務に関わる管轄業務は通信省が独自に行うようになった。白石が入

省した一八九七年頃は、通信省関係の全体を統括する建築技師は工部大学校から、技師を補佐する技手は工手学校から、毎年一名程度が採用されるといふ少数精鋭であった。「山田郵便局沿革史」に「設計 / 白石技手 / 工事監督 / 石渡喜三郎」とある。同じく「工事着工、明治四十一年十一月二十五日、竣工、翌四十二年五月十四日、五月二十三日落成式」と記されている。山田郵便局舎の予算年度は明治四十一年(四十二年)とあるから、当時の技師である奥田象三がまず現地出張調査に出る。白石がそれに同行。入省十二年目、中堅の四等技手二十八才頃の白石圓治の設計である。施工監督とは別に、現場に常駐して工事を指導している。現在でいえば建築家の役割を果たしたといえる。その他上海日本郵便局の設計調査、工事執行のため二度渡航しているが、実際の設計にどの程度関与しているかは判明しない。結局のところ白石の建築家としての力量や人柄は郵便局舎を通して推し測るしかないようである。

入口入ってすぐの公衆室の内部、外部とも遠くに想いを馳せるような、やさしくかつ巧みなデザイン、そして異なる形式とヴォリュームの屋根のぶつかりを、破綻を見せずに、逆にダイナミズムとして処理した技術力そして清新な木造の魅力を感じた近代精神として生かした歴史的構想力などは特筆に値する。この郵便局舎に白石の建築家としての力量とデザインが目指した方向を十二分に読み取ることができそうだが(写真1,2,図1,5)。

明治後期には日本近代の基礎が徐々に構築されつつあり、公共建築にほとんど木造が適用されなくなっていた。郵便局舎をあえて木造にしたのは、日本の伝統の中核でもある伊勢神宮を眼前にする敷地ゆえである、という説もな



図7 伊勢参宮名所案内(個人蔵)

いわけではない。しかし、伊勢詣で(図7)は古来の全国的なお祭りであり、日本人の未知への憧れ、ある意味では近代精神の象徴でもあったのではない。郵便局舎の形の饗宴をみて、伊勢の伝統が白石という建築家を通して、日本の近代建築の振興に対して重要な役割を果たしてきたと言える。名門通信省管轄技術陣の矜持に乗り移り、郵便局舎として実現した日本近代の華であったといえよう。

注 1 文化財名称は旧伊勢郵便局舎
注 2, 註 3, 註 4, 註 5 は図1参照
参考文献
日本郵政株式会社公益財団法人明治村(編)
二〇二三年『重要文化財 旧伊勢郵便局舎 宇治山田郵便局舎(保存修理工事報告書)』日本郵政株式会社、公益財団法人明治村発行

| 入賞者一覧 | | | | |
|-------|--------------|----------------|---------|-------|
| | 賞名 | タイトル | 撮影者 | |
| 入選 | 明治のある風景賞 | 教会の見える風景 | 柳瀬 弘宜 | |
| | 鉄ショット賞 | 明治へ | 辻 武彦 | |
| | フェスティバル賞 | 深緑の中 | 沖林富士夫 | |
| | 季節のうつろい賞 | 雪化粧 | 濱田 修 | |
| 協賛会社賞 | 坂の上の雲ミュージアム賞 | 森の教会堂 | 掛布 日幸 | |
| | 坂の上の雲ミュージアム賞 | 小春日和 | 中川みどり | |
| | 坂の上の雲ミュージアム賞 | 森に囲まれて | 宮田 一郎 | |
| | 坂の上の雲ミュージアム賞 | 見上げてごらん | 鈴鹿 香 | |
| | 坂の上の雲ミュージアム賞 | 秋色に包まれる時間 | 上村奈津子 | |
| | ハクバ写真産業賞 | 美麗 | 前田真理子 | |
| | ハクバ写真産業賞 | 世界一おいしいカレーパン!! | 三須 美樹 | |
| | 審査員特別賞 | | 華麗なる雪化粧 | 服部 哲治 |
| | | | 白の景色 | 廣江 和直 |
| | | | 花ポスト | 島田 義久 |
| | | 夏の思い出 | 土赤 幸二 | |
| | | 柳小径の二人 | 吉野 正伸 | |
| | | bed | 伴 昂 | |
| | | 碧空に映える春彩 | 宮本 奈々 | |
| | | 新緑の中の看守塔 | 大井 清 | |
| | | 桜舞う | 中世古里名 | |
| | | 時を運ぶ | 玉置 敏雅 | |



特賞
明治のある風景賞
「秋日」田中 賢



特賞
「後光」瀬谷政樹
鉄ショット賞



特賞
「監獄の夏」岩田 幹生
フェスティバル賞



特賞
「年輪の回廊」伊野瀬 伸与志
季節のうつろい賞

明治村写真コンテスト 明治村百景 紙上展覧会



令和6年7月から令和7年6月までにご応募いただいた明治村写真コンテスト「明治村百景」の受賞作品の一部をご紹介します。四季折々に姿を変える明治村の風景をとらえた作品や、明治村ならではの催し物、歴史的建造物を斬新な視点で切り取った作品をぜひご覧ください。

(敬称略)



明治村大賞
「秋色に染まる時間」倉知 明未

明治村写真コンテスト「明治村百景」募集要項

【応募期間】2025年7月1日～2026年6月30日(必着)

- 応募要綱
- テーマ ▶ 明治村を表す作品
・明治村の四季折々の美しさや賑わい
・明治村を楽しむ人々の心温まる風景やイベントの様子
 - 審査表 ▶ 明治村で選考した委員
 - 表彰式・作品展 ▶ 2026年8月末までにご本人宛に通知
 - 主催 ▶ 2026年秋を予定
 - 協賛 ▶ 博物館 明治村
坂の上の雲ミュージアム(松山市)、
ハクバ写真産業株式会社
 - ご応募及びお問い合わせ先 ▶ 〒484-0000 愛知県犬山市内山1番地
博物館 明治村 「写真コンテスト」係
TEL 0568-67-0314 FAX 0568-67-0358

| | | |
|--------------|----|--|
| 明治村大賞 | 1点 | 賞金10万円・記念品・賞状 |
| 村長賞 | 1点 | 賞金3万円・記念品・賞状 |
| 明治のある風景賞 | 2点 | 賞金・記念品・賞状 (特賞:賞金2万円 入選:賞金1万円) 建物や村内の風景をおさめた写真が対象 |
| 鉄ショット賞 | 2点 | 賞金・記念品・賞状 (特賞:賞金2万円 入選:賞金1万円) SLや京都市電など乗り物の写真が対象 |
| フェスティバル賞 | 2点 | 賞金・記念品・賞状 (特賞:賞金2万円 入選:賞金1万円) 村内で開催されたイベントの写真が対象 |
| 季節のうつろい賞 | 2点 | 賞金・記念品・賞状 (特賞:賞金2万円 入選:賞金1万円) 季節を感じられる写真が対象 |
| 坂の上の雲ミュージアム賞 | 5点 | 記念品・賞状 |
| ハクバ写真産業賞 | 2点 | 記念品・賞状 |
| 審査員特別賞 | 5点 | 記念品・賞状 |
| 合計22点 | | |

※賞や賞品等は、予告なく変更する場合があります。



村長賞
「ヒナ」熊澤 育恵



令和7年9月20日(土)から
令和7年12月14日(日)まで
東山梨郡役所2階にて入賞作品展開催中

事前応募制 博物館明治村 開村60周年 特別対談 今に息づく明治の皇室文化 11/11(火) 13:30より開催!



英国のオックスフォード大学マートン・コレッジに留学された際の日々を綴った著書がベストセラーとなり、日本文化を次世代に伝える活動に尽力される杉子女王殿下をお招きし、明治から現代に息づく皇室文化を阿川村長とともに話させていただきます。

応募方法
応募 右記の二次元コードよりご応募ください。
締切 2025年10月9日(木)
 ※2名様までご応募可能(同伴者様の記載がない場合は1名様までのご応募とさせていただきます)。
 ※当選発表は、当選者様へのご案内の送付をもってさせていただきます。



特別展 **時代の扉をひらいた装い** ドレス

10/11(土)→12/7(日)

戦災により明治宮殿が焼失して80年。宮殿の中で行われた数々の儀式や行事では、昭憲皇太后をはじめとする女性たちがドレスを纏い、日本の近代化を世界に印象づけました。いま、その空間の記憶は、明治村に受け継がれた家具や、当時の装いに宿り続けています。この展覧会では、失われた明治宮殿の空間を追想しながら、ドレスの強く美しい姿の軌跡をたどります。



展示観覧料 大人500円 中学生以下100円 (未就学児は無料)
会場 千早赤阪小学校講堂
 明治村入村料と展示観覧料をセットにしたお得な前売り電子チケットも販売!



ドレス撮影:茨城県立歴史館 ※会期中、一部資料の展示替えを行います。

燈台記念日 特別企画 11/1(土)~3(月・祝)



通常非公開の品川燈台の内部を特別公開するほか、「燈台の歴史」についての展示やイベントを行います。
時間 10:00~15:00
会場 品川燈台・菅島燈台附属官舎前 協力/第四管区海上保安本部、(公社)燈光会

儀装車 特別公開

11/1(土)~16(日)
 信任状捧呈式の際に、大使館から皇居への往復に使用された明治42(1909)年製造の儀装車(馬車)を公開します。
時間 10:30~14:30
会場 札幌電話交換局付近



明治時代風「オリジナルドレス」を着て記念撮影! 10/11(土)~12/7(日)

華やかなドレスに身を包み、ご自身のカメラやスマートフォン等で記念撮影をお楽しみください。
受付時間 開村30分後~閉村1時間前(予約不可) ※先着順にて受付します。整理券がなくなり次第終了します。
料金 1,100円(お1人様ドレス1着+小物1点) ※明治村住民登録をご提示いただくと1,000円。
体験時間 5分間(時間延長不可)
会場 明治体験処 ハイカラ衣装館(安田銀行会津支店)



各イベントの詳細は、明治村公式HPをご覧ください。

博物館 明治村 × ゴールデンカムイ 明治村滞在記 9/13 Sat. ▶ 12/14 Sun.

明治の魅力を堪能する旅の始まりだ!! 「とある伝説」を聞きつけ明治村にやってきた杉元たち。さあ、TVアニメ『ゴールデンカムイ』のキャラクターたちと一緒に明治の魅力を堪能し、伝説を解き明かせ!!

謎解きゲーム キャラクター別の3コース! 明治村内を巡って伝説を解き明かし、オリジナルステッカーを手に入れよう!
コンプリート賞 すべてのコースをクリアされた方には「オリジナルリアファイル」をプレゼント!!

明治村潜入調査1 珍味!? 伝説の味噌を追え!!
明治村潜入調査2 怪奇!? 刺青男を追え!!
明治村潜入調査3 異変!? 伝説の痕跡を追え!!

時間 9:30~16:30 ※11月平日 9:30~15:30 ※12月 10:00~15:30
受付 正門・北口 付近特設テント 後援 愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会
 ※事前予約は不要です。※歴史的建造物を活用したゲームのため、一部バリアフリーではない場所がございます。※展示建造物内や飲食店舗等での解読のための長居はご遠慮ください。※ヒントの閲覧にはスマートフォン等の通信機器が必要です。

お子さま、ファミリーにオススメ! スタンプラリー
時間 9:30~16:30 ※11月平日 9:30~15:30 ※12月 10:00~15:30
受付 正門・北口 付近特設テント、コラボグッズストア(名古屋衛成病院)

全員合流大作戦!! 参加料 500円
 広大な“明治村”の地で離ればなれになってしまった一行。かすかな手がかりを基に合流出来るのだろうか…?
錦絵スタンプラリー 参加料 700円
 村内を巡ってスタンプを集め、杉元・アシタバ・白石・尾形・月島・鯉登の6人が“明治村”を散策する1枚の絵を完成させよう!

©野田サトル/集英社・ゴールデンカムイ製作委員会

刑務所の「明治」から「令和」への歩み 11/22(土)~24(月・振休)
 明治40(1907)年の刑法制度公布から118年。明治から令和にかけての刑務所の変化をご紹介します展示や刑務所作業製品即売会、刑務作業が体験できるワークショップなどを開催します。協力/中部矯正管区、(公財)矯正協会
展示・刑務所作業製品即売会
時間 9:30~16:00 **会場** 金沢監獄中央看守所・監房
刑務作業体験(木のぬりえ)コーナー(有料)
時間 9:30~16:00(最終受付15:00)
対象 小学生以下 **会場** 前橋監獄雑居房

リードオルガンコンサート 10/19(日)
 明治時代に製造された貴重なリードオルガンの美しく、心に響くやさしい音色の演奏をお楽しみください。
時間 ①11:30~ ②14:30~(各回約30分)
会場 聖ヨハネ教会堂 **出演** 中村 証二(日本リードオルガン協会会長)

パイプオルガンコンサート 10/25(土)
 小型パイプオルガンが聖堂に響き放つ敬虔な祈りの響きをご堪能ください。演奏の合間にレクチャーも行います。
時間 ①11:30~ ②14:30~(各回約30分)
会場 聖ザビエル天主堂 **出演** 吉田 文(オルガニスト)

事前予約制 長崎居留地二十五番館 小屋裏ツアー 12/6(土)・7(日)

通常非公開の本館および別館の小屋裏を建築スタッフが特別にご案内します。
時間 ①11:00~ ②13:30~(各回約40分)
参加料 お1人様1,000円(各回15名様)
対象 高校生以上
集合場所 長崎居留地二十五番館前

詳細・予約 右記の二次元コードよりご確認・ご予約ください。
時間 ①10:30~12:00 ②13:30~15:00 ※予約不要
参加料 無料



6のつく日は! スタッフの“押し建物”ガイド

10月~12月の6日、16日、26日 ※休日を除く
 普段ガイドを行っていない建物や、写真映えスポットなど、スタッフイチオシの建物をご紹介します。
 ●10月 聖ヨハネ教会堂
 ●11月 西園寺公望別邸「坐漁荘」
 ●12月 呉服座
時間 ①10:30~12:00 ②13:30~15:00 ※予約不要
参加料 無料

事前予約制 0のつく日は! “とっておき”ガイドツアー

10月~12月の10日、20日、30日 ※休日を除く
 毎月テーマを設けて、複数の建物を巡ります。
 ●10月 文豪ゆかりの建物ツアー【第2弾】
 ●11月 坐漁荘と茶室「亦楽庵」ツアー
 ●12月 誰も避けては通れない! トイレ鑑賞ツアー
 ※予告なく変更する場合があります。
時間 ①11:00~②13:30~(各回約60分)
参加料 お1人様500円(各回15名様)



雪と瓦葺き

2丁目 (写真上から)
 第四高等学校物理化学教室
 安田銀行会津支店
 札幌電話交換局



二丁目の瓦葺きの建物には、東松家住宅の蔵を除いて棧瓦が用いられています。棧瓦は、江戸時代中期に西村半兵衛によって考案されたと言われている波型の瓦です(図1)。それまでは、丸瓦と平瓦の二種類(図2、3)を使用して屋根を葺いていました。一つにまとめ、より軽い瓦で屋根を葺くことができるようになりました。また、安価に瓦で屋根が葺けることから、さまざまな建物に使用されるようになりました。同じ棧瓦であっても二丁目の建物は、それぞれに細かな違いが設けられています。中でも、第四高等学校物理化学教室(石川県)、安田銀行会津支店(福島県)、

札幌電話交換局(北海道)の三棟の棧瓦には、他の建物には見られない工夫が施されています。

まず、棧瓦の表面に着目すると、三棟の瓦は、色の違いはありませんが、ツヤのある瓦が使用されています。第四高等学校物理化学教室の瓦は「黒瓦」と呼ばれる、富山県から石川県にかけての日本海側の積雪が多い地域によくみられる、マンガン

を多く含んだ釉薬をかけた焼成したものです。また、安田銀行会津支店の瓦は「赤瓦」の一種で、会津本郷焼という会津若松市に隣接する会津美里町で生産された鉄分を多く含んだ釉薬をかけて焼成したものです。札幌電話交換局の瓦も「赤瓦」の一種である「塩焼瓦」と考えられ、北海道開拓使以前から白石村や月寒村(どちらも現札幌市)で越前から渡った瓦職人によって造られた、塩を釉薬として焼成したものです(註1)。

いずれも、粘土の瓦に釉薬をかけて焼成することで、表面が滑らかで雪が滑り落ちやすくなるよう工夫されています。しかし、一度に成することで、瓦の表面を覆い、内部への水分の侵入を防ぎます。降雪地域で発生する凍害(註2)を防ぐため、現在も降雪地域を中心に使用されています。また、海に面している場所では、釉薬が塩害(註3)からも瓦を守るため、長期使用を可能にする工夫が施されています。

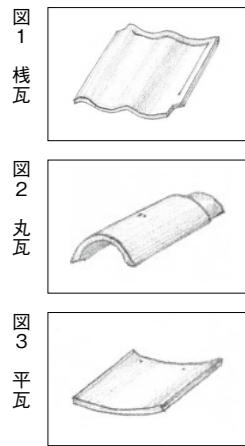


図1 棧瓦

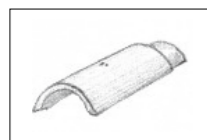


図2 丸瓦

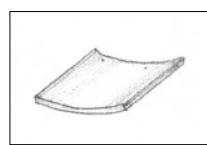


図3 平瓦

いずれも、粘土の瓦に釉薬をかけて焼成したものです(註1)。



写真1 第四高等学校物理化学教室の雪止め瓦



写真2 移築前の札幌電話交換局

- 註1 野外博物館北海道開拓の村館長 中島宏一氏、札幌市立大学名誉教授 羽深久夫氏にご教示いただいた。
- 註2 雪や雨によって瓦内部に水が入り、冬の厳しい寒さで凍ることを繰り返して発生するひび割れなどの劣化
- 註3 潮風や波によって瓦同士が重なる部分に塩が入り、粉のように溶けてしまう劣化
- 註4 参考文献②から引用

引用文献
 ① 坪井利弘 一九七六年「日本の瓦屋根」理工学社
 ② 博物館 明治村 一九八二年「明治村建造物移築工事報告書(3)」

MEIJIMURA TOPICS ▶2025.6-2025.9

8/23~9/7 博物館 明治村・日南市 小村寿太郎記念館「交流協定」締結 セレモニー・特別展「日本の外交のパイオニア 小村寿太郎」を開催

9月5日、「ポーツマス条約」調印から120周年、小村寿太郎誕生170年の節目に、帝国ホテル中央玄関で日南市 小村寿太郎記念館と「交流協定」を締結し、記念セレモニーを実施しました。また、ポーツマス条約調印のテーブルを中心に、フロックコート、名刺、掛け軸などポーツマス条約と小村寿太郎についての展示をしました。



6/11 東京文化財研究所に 関野資料を移管

東京文化財研究所に関野克2代館長の資料の中で明治村に関するもの以外を移管し、感謝状をいただきました。



6/28 中川武館長が 「第11回安藤忠雄文化財団賞」を受賞

一般財団法人 安藤忠雄文化財団が主催する、地球環境保護および人道支援の取り組みを通して功績があったと認められる人に贈られる「第11回安藤忠雄文化財団賞」を、中川武館長が受賞しました。

7/23-24-25 全国近代化遺産活用連絡協議会 全国大会を開催

全国近代化遺産活用連絡協議会全国大会を第四高等学校物理化学教室にて開催しました。東京大学名誉教授 藤森照信氏、元文化庁主任調査官 堀勇良氏に講演いただきました。



8/9-17, 23-24, 30-31 宵の明治村を開催

恒例の「宵の明治村」を開催しました。例年に加えて「ミッション・イン・ホスピタル〜明治の病院探検ツアー〜」、「竹灯制作ワークショップ」などを行いました。



9/13~ 小泉八雲避暑の家の 常設展示をリニューアル

小泉八雲の生涯、焼津、山口乙吉の家(小泉八雲避暑の家)についてのパネルを更新し、新たに、焼津から八雲が出した妻セツへの手紙、焼津で捕れる魚図鑑を設置しました。座敷と縁側の部分は、お履物を脱いでお上がりいただけます。



4/12~7/21 「まもるいし」の配布

4/12(土)から7/21(月)まで、カード住民登録票とデジタル住民登録票をお持ちのお客さまへの住民登録キャンペーン記念品「まもるいし」を配布しました。

